

銅・アルミレポート

橋本アルミ株式会社取締役
橋本 健一郎

1月の銅の概況及び2月の見通し (1)

LMEセツル
建値
為替予想レンジ
5,800-6,300ドル

680-750円

109~111円

(1か月間TTM)



■国際概況

前半は、昨年12月の米ADP民間雇用者数は27.1万人増加、事前予想は18万人増だったこと、米中協議を巡ってはトランプ米大統領が8日朝、「非常に順調に進んでいる」とツイッターに投稿、閣僚級の会合も月内に開かれる見通しと伝わるなどのプラス材料もあったが、中国の購買担当者景気指数(PMI)が好不況の分かれ目である50を下回り、世界景気の減速懸念が意識された。

米政府機関の一部閉鎖が続くなど米政治の先行き不透明感などを嫌気しDOWN。

1月15日時点で5,861ドル(セツル)と月初価格より104ドルDOWNの前半締めとなった。

後半は中国の第4四半期GDP成長率は28年来の低さのわずか6.4%となったこと、インドのVedanta Resourcesが保有するツチコリン製錬所がいよいよ操業再開に向けて立ち上がる見込み、などのマイナス材料もあったが、ブルームバーグ通信が、中国政府が米国からの輸入を大幅に増やして2024年までに対米貿易黒字をゼロにする提案していたと報じた。

※ツチコリンは年産40万トンの銅精錬所

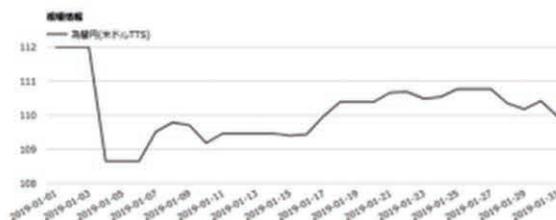
また、前日には「米財務長官が中国への追加関税の一部、もしくは全部の撤回を提案した」とも伝わっていた。米中の歩み寄りでの貿易交渉が進展するとの期待が強まるなどの材料を好感しUP。

2月7日現在、後半スタート価格から328ドルUPの6万2,110ドル。現状建値72万円。

■前月の経済指標

◆月間のドル/円レート(TTS)

110.65→110.46(円)



出展 MIRU

◆自動車生産台数

日本自動車工業会によると11月の自動車生産台数は前年比+4.6%の88万9,966台であった。

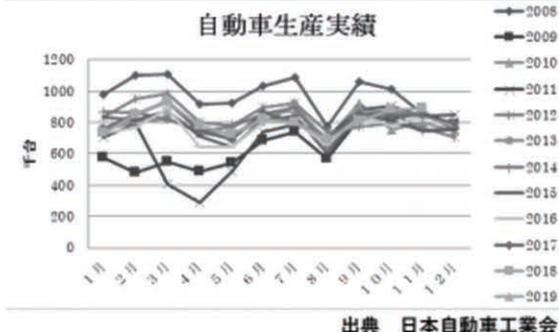
	9月	10月	11月
生産台数	80万9884台	88万3751台	8万8696台
前年比	-5.3%	+6.3%	+4.6%

◆自動車販売台数

日本自動車販売協会連合会によると11月の自動車販売台数(軽除く)は前年比+2.3%の24万9,048台。

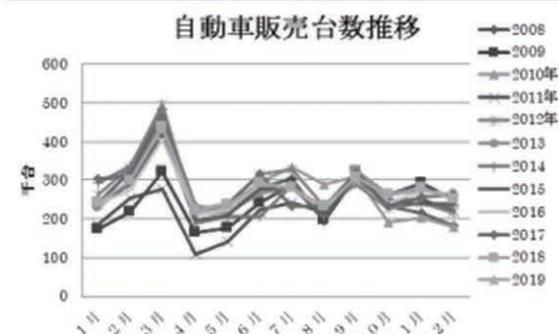
	11月	12月	1月
販売台数	27万9594台	25万879台	20万9048台
前年比	+3.8%	-4.4%	+2.3%

自動車生産台数



出典 日本自動車工業会

自動車販売台数推移



出典 日本自動車販売協会連合会

新設住宅着工件数推移

平成30年12月の住宅着工戸数は7万8,364戸で、前年同月比で2.1%増となった。また、季節調整済年率換算値では96.1万戸(前月比0.6%増)となった。

	10月	11月	12月
新設住宅着工数	8万3330戸	8万4703戸	7万8364戸
前年比	+0.3%	+1.6%	+2.1%

【次号へ続く】

nikkankinzoku.co.jp

PW NKWJ1902